

3. 省エネ家電の説明のポイント

省エネ家電がお得な理由

省エネ技術の進歩

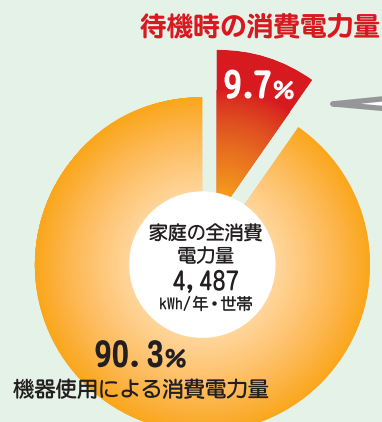
省エネ技術の進歩により、家電製品をはじめ様々な機器は使い勝手や機能性とともエネルギー消費効率が高くなっています。エアコンや冷蔵庫は消費電力の低減、テレビやVTRはこれに加えリモコンに使われる待機電力も削減しています。新しく発売された機器ほど省エネ性能が良くなっています。

省エネ効果を上げるためには、エネルギー効率の良い機器を選ぶこと、そして上手な使い方を心がけ、全体の消費電力量を少なくしていくことが大切です。

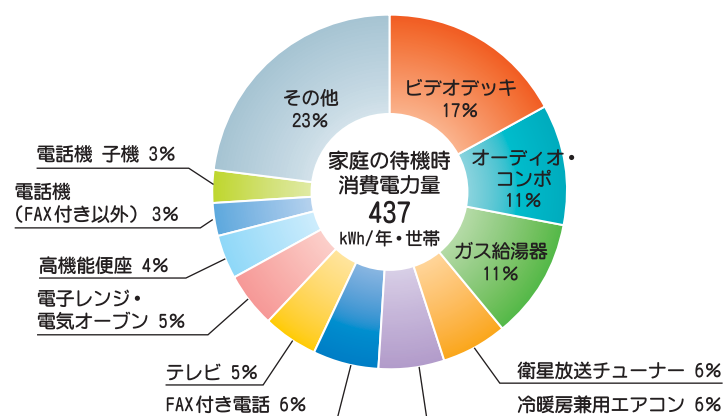
家庭における待機時消費電力の現状

多くの家電製品は機能維持や指示待ちのためにコンセントにつないでおくだけで電力を消費しています。これを待機時消費電力といいます。その電力量の割合は意外と大きく、家庭の全消費電力量の約10%を占めています。新しい製品では待機時消費電力も削減されているものが増えていきます。

待機時消費電力量の占める割合



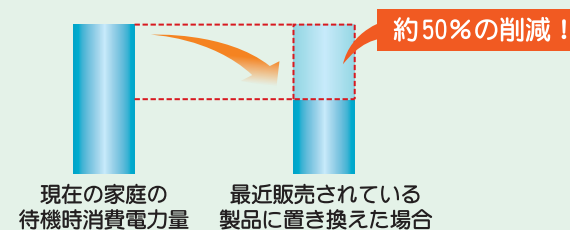
待機時消費電力量の内訳



データ出典：(財)省エネルギーセンター 平成14年度「待機時消費電力調査」

待機時消費電力が削減された家電製品が増えてきています

現在家庭で使われている全ての製品が、最近販売されている製品に置き換わったとすると、待機時の消費電力は約50%も削減されると試算されています。機器を購入するときは待機時消費電力もチェックしましょう。



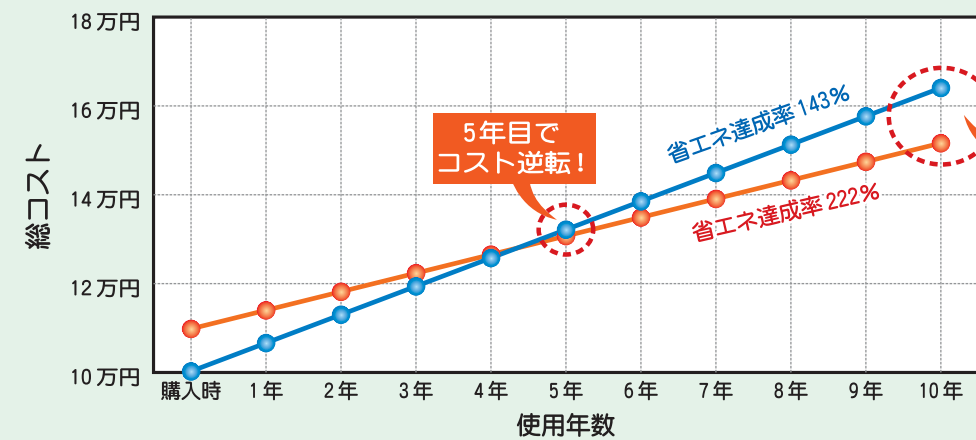
ポイント！

- 容量や機能が同じ製品でも省エネ型の製品を選ぶことで消費電力量が減り、CO₂削減効果が上がります。
- 待機時消費電力は家庭の消費電力の約1割に相当します。

使用年数による総コストの逆転

本体価格を比べると省エネ型製品は高いように思えますが、長年使用することを考えた場合、トータルの電気代も含めて実は省エネ型製品の方が断然お得です。

省エネ基準達成率143%と222%の冷凍冷蔵庫(416L)の使用年数と総コストの比較例



10年間で約12,000円お得。
電気代にすると一年間で約2,200円節約。

省エネ家電については普及推進優良店へ

省エネルギーに関する適切な情報提供を行っている家電専門店の「省エネ型製品普及推進優良店」と言います。店舗には専用のシンボルマークが表示されています。

この店舗では省エネルギー型製品に関する適切な情報提供と、積極的な販売を行っています。

優良店の評価項目

- 運営方針に関する評価(省エネ型製品の販売目標の有無など)
- 販売員の省エネ型製品についての知識や販売意欲
- 省エネ型製品の購入のしやすさ(製品の解説やラベルの貼り付け)
- 省エネ型製品の販売実績、比率
- 店舗が使用電力の削減努力をしているか

省エネ型製品普及推進優良店
平成15年度より、(財)省エネルギーセンターにより、省エネルギー型製品の積極的な販売、並びに省エネルギーに関する適切な情報提供を行っている家電販売店を評価・公表しています。店舗が自己評価採点をして応募。自己評価書の書類審査および店舗の現地調査を含めた審査により優良店が決定します。

省エネ型製品普及推進優良店
シンボルマーク



出典：(財)省エネルギーセンター



ポイント！

- 省エネ家電を使うと、トータル的には経済的です。
- 省エネ型製品普及推進優良店では、省エネ型製品に関して適切で具体的なアドバイスを得ることが出来ます。